

歴史に寄り添う  
まちづくり

# 伝建群だより

去年は、ご協力をいただきありがとうございました。  
今年も、いよいよ東京オリンピックイヤーということで  
日本も、そして桐生市も希望に満ち溢れた年になることを願う  
ばかりです。

今年も、どうぞよろしく願い致します。



## ～ 火気の取り扱いにはご注意を ～

去年は、貴重な歴史的建造物の消失で世界に衝撃が走りました。  
国外では4月にフランスのパリのノートルダム大聖堂が、また、国内でも10月  
に沖縄の首里城で火災が発生し、大きな喪失感に包まれました。  
寒さも厳しくなる中、改めて火気の取り扱いには十分気を付けてください。

☆どんな防火対策があるか考えてみましょう。

- 例：①外出時や寝る前には必ず火の元を確認しましょう。  
②ストーブの近くに燃えやすいものを置かないようにしましょう。  
③寝たばこ・たこ足配線はしない。

☆佐渡市の宿根木(しゆくねぎ)重伝建地区に研修へ行ってまいりました。



去年の11月に新潟県佐渡市の宿根木地区において、「令和元年度 全国伝統的建造物群保存地区協議会(関東・甲信越ブロック会議及び担当者研修会)」が開催され、重伝建系の職員が参加致しました。

宿根木地区は、北前船の寄港地として、廻船業を中心に発展したことは観光パンフレットなどから知ることが出来ますが、江戸時代に大水害に見舞われたことから住民同士が結束し、まちが形成されて来たということをこの研修を通して理解することが出来ました。

ちなみに、こちらの地区はJR東日本のCM「大人の休日倶楽部」のロケ地として使われました。出演は誰もがご存知の大女優、吉永小百合さん。

入り江にある船板の外壁と今でも石置き屋根が残る町並みの良さ、大切さを体感してきました。

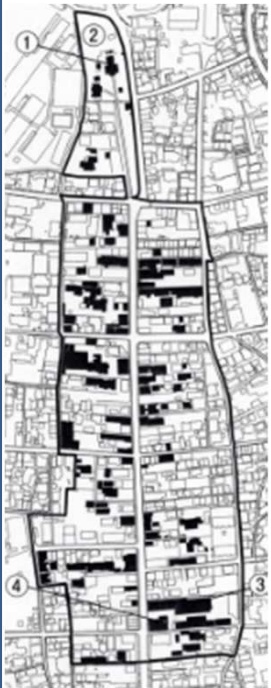


# 村田さんちに行ってきました。

## ～ 宮城県村田町重要伝統的建造物群保存地区 ～

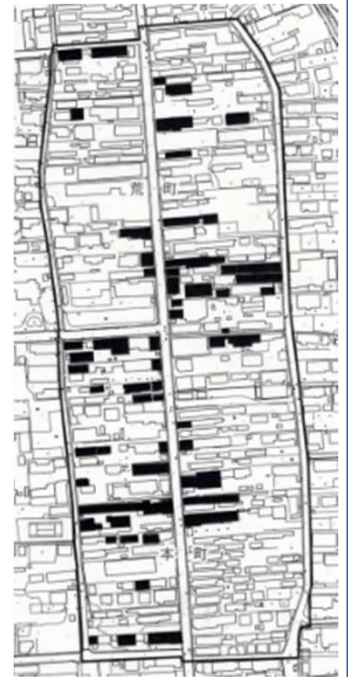
昨年の爽秋の頃に、宮城県の村田町を訪ねました。村田町は江戸時代に紅花を代表的な商品として取り扱っており、明治時代になると繭や生糸の集積地として栄えました。

現在に残る土蔵造りの店の多くは近世から近代にかけて経済的に豊かであった商人によって、明治時代以降に建てられたものです。



桐生市と村田町を覗いてみました。

項目	桐生市	村田町
敷地間口	12～14m	5.5～11m
// 奥行	約80m	約90m
種別	製織町	商家町
地区面積	約13.4ha	約7.4ha
選定年月日	H24.7.9	H26.9.18



### 選定基準について

桐生市・・・伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの

村田町・・・伝統的建造物群が全体として意匠的に優秀なもの



村田町を訪れてみて、敷地割りの形状や明治時代以降の商業に桐生市との共通事項を垣間見る事が出来ました。

改めて桐生には、歴史ある建物や敷地割りが良く残っており、魅力のある重伝建地区であることを再認識致しました。

今後とも、町並みを見つめ続けていきたいです。

(参照:文化庁文化財部参事官(建造物担当)発行「歴史を活かしたまちづくり」)



～伝統と創造  
粋なまち 桐生～

編集・発行  
桐生市教育委員会管理部文化財保護課重伝建係  
電話 0277-46-1111(内線346、347)  
令和2年1月1日発行 No.54